

平成24年度

平成24年12月11日

# 富山小学校だより



No. 16

## 2学期のゴールを前に

早いもので、あともう少しで2学期の終業式(12月21日(金))です。そして、平成24年、2012年のゴールも迎えようとしています。



保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をいただき、子ども達、そして、私達職員一同、様々な活動をすることができました。2学期は行事がたくさんありましたが、どの行事も「富山小最後の」という思いをもって、大切にに取り組むことができ、富山小での素晴らしい思い出がたくさんできました。

さて、冬休みも近づいてきました。子ども達には、安全で楽しい冬休みを過ごしてほしいです。そして、新年を迎えて、富山小のゴールへ向かって、新しい出発に向かって、元気いっぱい3学期がスタートできることを期待しています。

新年もかわりませず、ご支援とご協力のほど、どうかよろしく願いいたします。

## 想い届け! 「富山田植えばやし」

### 第55回大田市小・中学校連合音楽会・・・富山小最後の演奏



12月5日(水)にサンレディー大田で、連合音楽会が開催され、富山小学校は「田植えばやし」を演奏しました。子ども達は堂々と元気良く演奏し、ふるさと「富山」への想い、地域の伝統芸能「富山田植えばやし」への想い、「最後の発表」という想い、子ども達のいろいろな想いが、会場の皆さんへ届いたと思います。

本年度も、田植えばやし保存会の皆様から、富山町民体育大会での「富山田植えばやし」の発表をスタートとして、たくさんのご指導やご支援をいただき、本当にありがとうございました。そして、保存会の皆様からのご指導だけでなく、連合音楽会の前には、保護者の皆様、地域の皆様が来校の上、温かい励ましをいただき、富山小学校は地域からとても大切にされていることに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

富山小最後の年度に、地域の伝統である「富山田植えばやし」を連合音楽会用に少しアレンジして、富山小独自の「田植えばやし」にも挑戦したいという想いで、保存会の皆様にご相談をしたりご指導をいただいたりしました。お陰様で、富山町の伝統を学びながら、そこに、富山小学校独自の演奏をつくることもできました。

私は、今年度も胴太鼓の演奏をしました。子ども達のように、新しいことはすぐにはできませんので、最初のアレンジした部分の演奏の時は舞台の袖で待機して、これまでと同じ演奏になってから子ども達と一緒に演奏しました。

子ども達の上達の速さには、本当に感心します。今年度初めて胴太鼓に取り組む子もいて、最初の練習の頃は不安そうでした。しかし、私が出張等で練習に参加できなくて、ひさしぶりに練習に参加した時には、すでに私より上手になっていました。また、今回、いろいろな動きを追加しても、子ども達がそれをマスターできたのは、やはり、これまで学んできた「富山田植えばやし」の基本を応用できたからだと思います。



富山小学校の閉校式の時も、「富山田植えばやし」の発表をしようと考えています。この時が、富山小学校として最後の発表になります。ご覧いただけますよう、よろしくお願いいたします。